

NY マーケットレポート (2016 年 10 月 31 日)

NY 市場では、日米の金融政策発表を控えて様子見ムードが出ており、序盤は限定的な動きとなった。ただ、利上げを進める FRB に対して、追加緩和観測のある日銀や、資産購入プログラムの延長観測のある ECB の金融政策の違いなどが意識され、ドルは堅調な動きとなった。ただ、米国の世論調査で、私用メール問題の再燃を背景に、クリントン氏とトランプ氏との支持率の差が縮まっていることに対する懸念などから、ドルが主要通貨に対して下落する場面もあった。その後は、原油や株価下落が影響して、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。一方、去就が注目されていたカーニー英中銀総裁が、任期を 1 年延長するとの報道を受けて、英ポンドは主要通貨に対して堅調な動きとなった。

2016年10月31日（月）

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	104.94	104.98	104.54
EUR/JPY	114.99	115.20	114.80
GBP/JPY	127.79	127.94	127.49
AUD/JPY	79.86	79.90	79.39
EUR/USD	1.0961	1.0991	1.0955

LONDON	高値	安値
USD/JPY	105.09	104.91
EUR/JPY	115.09	114.91
GBP/JPY	127.99	127.64
AUD/JPY	79.93	79.77
EUR/USD	1.0963	1.0945

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	104.82	105.24	104.81
EUR/JPY	115.07	115.27	114.85
GBP/JPY	128.31	128.51	127.55
AUD/JPY	79.75	79.99	79.74
NZD/JPY	74.95	75.23	74.93
EUR/USD	1.0980	1.0983	1.0935
AUD/USD	0.7609	0.7615	0.7589

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18142.42	-18.77
S&P500	2126.15	-0.26
NASDAQ	5189.14	-0.97
日経225 (CME)	17395	-10
トロント総合	14787.27	+1.98
ボルサ指数	48009.28	+2.08
ボエスパ指数	64924.52	+616.88

11/1 経済指標スケジュール

08:00 【ニュージーランド】10月QV住宅価格
 10:00 【中国】10月製造業PMI・10月非製造業PMI
 10:45 【中国】10月財新メディア製造業PMI
 12:00 【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表] (時間不確定)
 12:30 【オーストラリア】政策金利発表
 14:00 【日本】10月自動車販売台数
 16:00 ~ 18:30
 【トルコ】【スイス】【南アフリカ】【英国】10月製造業PMI
 21:30 【カナダ】8月GDP
 22:30 【カナダ】10月RBCカナダ製造業PMI
 22:45 【米国】10月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】10月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】9月建設支出
 23:00 【米国】11月IBD/TIPP景気楽観指数
 23:00 【メキシコ】10月IMEF製造業指数
 23:00 【メキシコ】10月IMEF非製造業指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1273.10	-3.70
NY 原油	46.86	-1.84
CME コーン	354.75	-0.25
CBOT 大豆	1011.75	-0.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.845%	0.853%
3年債	0.995%	1.005%
5年債	1.307%	1.325%
7年債	1.162%	1.632%
10年債	1.825%	1.845%
30年債	2.581%	2.615%

ドイツ10年債	0.163%	0.167%
英国 10年債	1.245%	1.260%

11/1 主要会議・講演・その他予定

- ・日銀金融政策決定会合
- ・黒田日銀総裁 定例会見
- ・FOMC (～2日)

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月南ア貿易収支 67 億 ZAR (予想 8 億 ZAR・前回 -89 億 ZAR)

前回発表の-86 億 ZAR から-89 億 ZAR に修正



出所 : Bloomberg

◀ 海外の話題 ▶

ゴードン財務相に対する不正容疑の捜査を打ち切った。南ア検察当局は、ゴードン財務相が税務当局元高官の早期退職プランを不正に承認したとして出廷を求めている。ゴードン財務相は、11 月 2 日に出廷予定だったが、検察はその 2 日前に捜査打ち切りを発表した。この発表を受けて、南ア・ランド買いとなり、南ア 10 年物国債利回りは 14bp 低下した。

南アランド-円, 5分足, #100



出所 : Net Dania



21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米個人所得(前月比) 0.3% (予想 0.4%・前回 0.2%)

9月米個人支出(前月比) 0.5% (予想 0.4%・前回 -0.1%)
 前回発表の 0.0% から -0.1% に修正



指標結果データ

《米個人所得・支出》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
個人所得	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	0.6
賃金・給与	0.3	0.1	0.5	0.5	0.4	0.8
可処分所得	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	0.6
個人消費支出	0.5	-0.1	0.3	0.5	0.3	1.1
個人貯蓄率	5.7	5.8	5.6	5.5	5.7	5.8

9月米の個人所得・消費統計では、個人支出が前月比+0.5%となり、3ヵ月ぶりの高水準となった。一方、個人所得は+0.3%と7ヵ月連続で増加したものの、市場予想は下回った。米FRBが物価の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同月比で+1.2%となり、前月から0.2ポイント上昇率が拡大したが、FRBが目標とする2%を引き続き下回った。

①個人消費では、耐久財が前月比+1.3%で2ヵ月ぶりにプラスに転じ、食品やエネルギーといった非耐久財は+0.6%となった。サービスの消費は+0.3%とプラスが続いた。

②税金の支払いを除いた可処分所得は+0.3%、貯蓄率は前月から0.1ポイント低下の5.7%となった。

③PCE物価指数は、前月比では+0.2%、変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は前年同月比+1.7%となった。

21:30

《経済指標の結果》

9月米PCEデフレーター（前年比） 1.2%（予想 1.2%・前回 1.0%）

9月米PCEコア・デフレーター（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.2%）

9月米PCEコア・デフレーター（前年比） 1.7%（予想 1.7%・前回 1.7%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22:00

《 経済指標の結果 》

10月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.5% (予想 0.4%・前回 0.0%)

10月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.2% (予想 -0.3%・前回 -0.5%)



出所：Bloomberg

22 : 45

《 経済指標の結果 》

10月シカゴ購買部協会景気指数 50.6 (予想 54.0・前回 54.2)

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

10月・9月・8月・7月・6月・5月・4月

景气指数 · · · 50.6 · · 54.2 · · 51.5 · · 55.8 · · 56.8 · · 49.3 · · 50.4



出所 : Bloomberg

23 : 00

《 経済指標の結果 》

10月ダラス連銀製造業活動指数 -1.5 (予想 2.0・前回 -3.7)



出所 : Bloomberg

ECB 公的部門購入プログラム

10月28日・10月21日・10月14日・10月7日・9月30日

公的部門・・・11311.4・・・11139.4・・・10973.9・・・10793.2・・・10612.4

資産担保証券 ABS・・・214.7・・・212.8・・・209.4・・・208.1・・・206.7

カバード債・・・1976.5・・・1964.9・・・1958.4・・・1949.3・・・1943.0
(億ユーロ)

ECB が発表した量的緩和プログラムに基づく先週の公的部門証券買い入れ額は 171 億 9500 万ユーロ（157 億 2000 万ドル）と、前週の 165 億 4800 万ユーロから拡大した。公的部門証券買い入れ額に加え、資産担保証券、カバード債券、社債買い入れプログラムを含む全体の買い入れ額は 204 億 6400 万ユーロだった。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米大統領選の民主党候補クリントン氏の私用メール問題再燃で、選挙の先行きに対する不透明感を背景に、投資家心理が冷やされ、主要株価は軟調な動きとなった。また、原油価格の下落も影響した。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 3.70 ドル安の 1 オンス=1273.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことを受けて、ドルの代替資産として金を売る動きが先行した。ただ、米大統領選の先行き不透明感から買いも入っており、もみ合いの展開が続いた。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 1.84 ドル安の 1 バレル=46.86 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC 加盟国と非加盟国が週末に行った協議で生産調整に向けた合意に至らず、産油国の減産実行は困難との見方が強まったことから、売りが優勢となった。終値ベースでは、9 月下旬以来約 1 ヶ月ぶりの安値となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

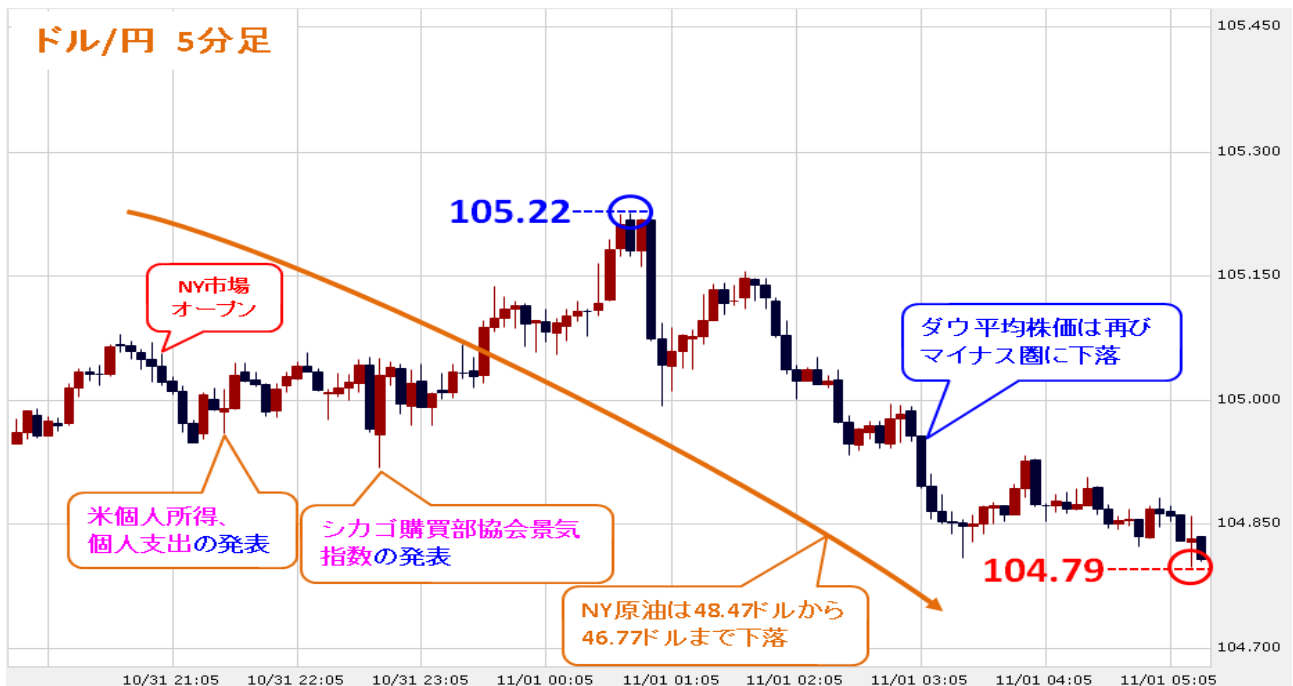
米株式市場は、米大統領選の民主党候補クリントン氏の私用メール問題が再燃したことで市場に不安感が広がっており、序盤から上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤からもみ合いの動きが続き、終盤には一時前週末比 30 ドル安まで下落したものの、下値は限定的となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、日米の金融政策発表を控えて様子見ムードも強まっており、序盤のドル円・クロスは限定的な動きとなった。その後は、米国の年内利上げの可能性がある、日本や欧州の金融政策との違いが意識され、ドルは堅調な動きとなった。しかし、その後は、原油や株価が軟調な動きとなったこともあり、ドル円・クロスは上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。